

第11回国際オートアフターマーケット EXPO2013 (IAAE2013) が開催

－ 2013年3月13日～15日、東京ビッグサイト－



オートアフターマーケットのBtoBイベント「第11回国際オートアフターマーケット EXPO2013 (IAAE2013)」が2013年3月13日(水)～15日(金)の3日間にわたり、東京・有明の東京ビッグサイト西ホールで開催されました。

IAAE2013はオートアフターマーケットの近未来の姿と対応策等を予見するカンファレンス & セミナーと、次世代整備機器を中心に板金塗装やリサイクルパーツ取り扱い企業等によるブース出展(商談)で構成されるBtoBの専門イベントです。今回の総出展社数は149社・団体(268小間)、うち海外は64社(63小間)となりました。

また、昨年の同イベントと同様に自動車通信技術、モバイル、素材・加工、駐車場関連の4つの専門イベントと同時開催され、様々な自動車関連企業の関係者が来場しました。残念ながらカーカスタマイズ & アップグレードに関連する出品物は見受けられませんでした。アルミホイールロックナット専用のリカバリーソケット等が出品されました。

－ 今村 仁氏 (ニュース社長、JAWA 会員) が講演 －

一方、会期2日目に行われた有料のアフターマーケットセミナーでは、JAWA 事業部会員社の(株)ニュース・今村仁社長が、アフターマーケットにおけるブランド戦略やカ



汎用スキャンツールを活用した次世代整備に多くの来場者が感心を寄せていました

スタムビジネスの将来像について講演した他、当振興会もメンバーとなっています。オートアフターマーケット活性化連合(AAAL)の住野公一代表が、製造・小売り・流通の変革について講演しました。

なお会期3日間の来場者数は、延べ人数で3万118名(登録実数は1万2491名)となりました。



ロックナット専用のリカバリーソケット「ターボソケット シン・ウォール」



同時開催の国際自動車通信技術展にはトヨタ自動車が出展し次世代モビリティの試作車を出品しました